

羽ばたけ!羽島っ子 5月号

いちき串木野市立羽島小学校
 公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse.blog.jp/hashimasyo>



K3 (ケイスリー) + 呼応

校長 西村 喜一

突然ですが皆さん、アンリ・デュナン (1828-1910) という人物をご存じですか。この方は、第1回 (1901年) のノーベル平和賞受賞者です。ノーベル平和賞と言えば、日本では、佐藤栄作元首相が「非核三原則」を提唱したことで受賞しています。他にも有名な受賞者に、貧しい人々のために献身的に活動した聖マザー・テレサ、東西冷戦の終結に尽力したミハイル・ゴルバチョフ氏、ミャンマーの民主化の指導者アウンサンスーチー氏、元アメリカ大統領バラク・オバマ氏などがいます。

アンリ・デュナンはスイスの実業家で、国際赤十字社を創設した人物です。その赤十字の精神に基づき、児童生徒が行っている活動が青少年赤十字です。

青少年赤十字では、世界の平和と人類の福祉に貢献できるようになるために、日常生活での実践活動とおして、いのちと健康を大切にしながら、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的としています。そして、さまざまな活動を学校教育の中で展開することとしています。ただし、何かをしなければならぬという義務のようなものではなく、地域や世界の人々の平和や福祉に貢献するような活動であれば、内容はそれぞれの学校に任されています。羽島小学校も、以前から青少年赤十字に登録しており、今年度も、5月31日月曜日の児童集会でその加盟式を行います。

青少年赤十字では、その目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標が掲げられています。また、主体性を育むために「気づき 考え 実行する」という態度目標も掲げられています。

さて、学校だよりの4月号で、本年度の本校のキーワードは「主体的」とお伝えし、主体的に行動することをおして、学力や豊かな心を身に付けさせていきたいとの思いを紹介しました。では、主体的になるために、実際に何をしなければならないのか、どんなことを念頭に置いて生活したり活動したりする必要があるのか、何かしらの道しるべとなるものがが必要です。そこで、4月と5月の全校朝会で、次の2つのことを話しました。

まず1つ目は、「K3」です。これは、「気づき」「考え」「行動する」の3つの言葉をローマ字に直した時の「KIDUKI」「KANGAE」「KODOSURU」の頭文字をとったものです。この「K3」は、先ほどの青少年赤十字の態度目標「実行する」を「行動する」に変えて、頭文字を「K」にそろえて分かりやすい合言葉にしたものです。ですから、青少年赤十字の態度目標と同様に考えてほしいと思っています。この「K3」を目指すことで、主体的な児童を育成したいと考えています。

全校朝会では、もっとわかりやすく具体的な写真 (例えば、教室にゴミが落ちている、机に本が出しっぱなし、くつやトイレのスリッパが並べられていないなど) を示しながら、例を挙げて考えさせました。そして、まずは「気づく」ことが大切であると話しました。でも、子供たちにとっては、この「気づく」がなかなか難しいのです。それは、子供たちの世界は、私たち大人のように広くはないからです。つまり、視野や意識が及ぶ範囲が大人より狭いのです。これは、経験や成長、行動範囲によって少しずつ身についてくるものですが、環境によっても差が出ます。例えば、兄弟姉妹であれば、兄や姉のほうが同年齢の時期でも視野や意識が広い傾向にあります。それは、生活の中でおかれた立場が違うからです。少しずつでも、視野や意識が広がるように声をかけ、まずは、「気づく力」を身に付けさせ、次に何をしなければならないかを「考え」させ「行動」させたいです。

2つ目は、「呼応」です。難しい言葉でしたので、「仲間が呼びかけたら、何かしら必ず応えること」と話しました。例えば、「私は、〇〇だと思います」と言ったら、「ああ、そうか」とか「なるほど」とか「自分と同じだ」などと相づちをうったり、「いいとおもうよ」「ほかにもまだあるよ」などと意見を言ったりすることだと説明しました。他にも「静かにしよう!」とか「早く準備しよう!」などと誰かが呼びかけたら、すぐに「行動で応えること」も大切だと伝えました。普段から双方向にさせることで、主体性を身に付けさせたいと考えています。

今年度の「主体的」な児童の育成は、始まって2か月ですが、確実に成長していることが各クラスの学級通信でも紹介されていますので、意識して読んでいただくと嬉しいです。また、学校だよりやブログ等でも随時紹介します。ぜひご覧ください。HPのカウンタ(視聴率)が上がるのを毎日楽しみにチェックしています(笑)

雨を心配しながらも・・・楽しかった「春の一日遠足」

5月20日(木)、雨の予報が出ている中でしたが、春の一日遠足が実施されました。参加学年は、1年生から4年生で、目的地は平川動物園でした。学校出発時は大雨でしたが、平川動物園に到着すると、子供たちの思いが通じたのかなんとか動物園内を回れるぐらいの天候となりました。曇り空で、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの遠足でしたが、子供たちは園内を元気いっぱい動き回り、さまざまな動物を観察したりする姿が見られました。



1年生を迎える会

1年生が入学して1か月が過ぎました。授業や給食などの学校生活にも慣れ始め、友達や先生方ともたくさん話をする姿が見られるようになってきました。1年生を迎える会ではお兄さんお姉さんの歓迎に大喜びでした。



不審者対応訓練

5月8日、児童が学校外において不審者に遭遇した場合(声かけ事案)に対応できるように不審者対応訓練を実施しました。不審者役は教頭先生が担当し、サングラス姿で「道を教えてほしいので、車に乗って」と児童に声をかけました。児童は、こども110番の家(矢田部さん)に駆け込み、落ち着いて助けを求め、不審者の情報を正確に伝えることができました。



玉ねぎをたくさん収穫しました

5月18日、3年生がタマネギの収穫をしました。前日まで降った雨で足下が悪く大変でしたが、子供たちは友達と協力しながら、大きな箱いっぱいのタマネギを収穫しました。今後、収穫祭として、地域の方々と一緒にカレーライスを作る予定です。収穫の準備や指導をしてくださった枇榔さん、本当にありがとうございました。



令和3年度PTA役員

4月20日(火)にPTA総会が実施されました。令和3年度のPTA役員が決定しましたのでお知らせいたします。今年度もよろしくお願いいたします。

会長	中島 純光	顧問	西村 喜一(校長)	
副会長	大井 幸雄	福藺 早紀	萩元 智世美	
書記	元山 智徳(教頭)			
会計	佐賀 昭信(事務)			
総務研修部	部長	椿山 貴宏	副部長	山崎 待子
生活保体部	部長	梶 要一郎	副部長	山口 さゆり
環境事業部	部長	平野 紀浩	副部長	黒木 麻紀